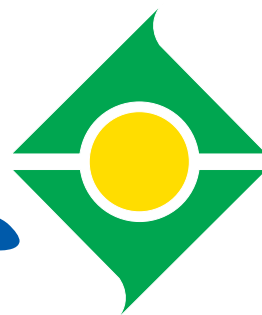


広報
Nakijin

今帰仁



☎ 0980-56-2101 (代表)

ホームページアドレス <http://www.nakijin.jp>

2007年

12月

毎月1日発行
385号



仲井真県知事と記念撮影
古宇利小児童ら

■ 10月末 村の人口 男 4,788人(+12) 女 4,705人(+5) 計9,493人(+17) 世帯数3,680(+4) ■

仲井眞弘多県知事が村内視察広聴 古宇利小児童らとも交流



仲井眞知事

離島や遠隔地を訪問し、地域の現状把握に努めるとともに、地域問題について地元住民と話し合い、住民の生の声を県政に反映させることを目的に、平成十九年度知事視察広聴会が十月二十五日、二十六日の二日間、今帰仁村と本部町などで開かれた。

本村では二十六日に、今帰仁城跡内のグスク交流センターにおいて広聴会が開かれ、各字の区長や農業委員、各種団体の代表者などが参加し多くの意見や要望が出された。(下記参照)

広聴会終了後、今帰仁城跡や今泊区の北大嶺原果樹生産組合マンゴー園などを視察した他、古宇利小学校にて同校児童らとの交流を楽しんだ。



▶ 広聴会の様子



▶ 古宇利小児童らと交流する仲井眞知事

知事視察広聴会における要望事項及び回答・処理方針(一部抜粋)

村からの要望事項		県よりの回答・処理方針
1	茸(エノキタケ)の生産施設の増設について	生産施設増設関連の事業については平成20年度の事業計画はすでに決定していることから、平成21年度以降において事業の導入が図れるよう関係機関と調整を進めていきたい。
2	農業用施設整備について(強化ハウス及びパイプハウスの補強整備に対する補助)	強化ハウスについては引き続き、野菜産地総合整備対策事業及び経営構造対策事業等による整備を促進していく。既存パイプハウスについては、国の緊急輸入農産物急増対策事業により、補強整備を行ったところだが、引き続き事業導入が可能か検討していきたい。
3	史跡整備事業及び史跡用地購入事業の県補助金について	昨今の厳しい財政事情により、従来の補助率を維持することが困難な状況であるが、県民の共通財産ともいえる文化財の保存・活用は重要な事業と考えており、今後とも適切な予算措置に努力していきたい。
4	大井川 ^{しんせつ} の浚渫・改修について	治水上の安全性を検証し、河川の拡幅や護岸の嵩上げ、浚渫等について早急に検討していきたい。
住民等からの要望		県よりの回答・処理方針
1	農業共済の台風期間(7月～9月)の適用除外について(パイプハウス40-1型の農業共済引受存続について)	農業共済団体では台風接近時、緊急避難的にハウス本体の保全の為に人為的なビニール破裂を共済事故と認め、共済金を支払ってきたが、毎年来襲する台風被害により農家等の共済掛金では補填できず、借入金で対応している状況が続いていた。それを踏まえ、平成16年度に当該パイプハウスの加入を7月～9月に限り共済責任期間から除外することを決定した。なお、既存パイプハウスについては、国の緊急輸入農産物急増対策事業により、補強整備を行ったところであるが、引き続き事業導入が可能か検討していきたい。
2	カラスによる農作物の被害について	平成19年6月に「北部地区鳥獣被害対策会議」を設置し、市町村、J Aなどの関係機関と連携を図りながら、鳥獣被害対策に取り組んでいる。今後も専門的な知識を有するアドバイザー等の活用も図り、積極的にカラス被害の軽減に努めていきたい。
3	台湾ハブ対策について	沖縄県ハブ対策基本計画に基づき、北部福祉保健所に沖縄県ハブ対策地区協議会を設置し、関係市町村のハブ対策事業を支援していく。また、台湾ハブとハブとの交雑種の血清は、既存のハブ抗毒素が有効であることがわかっている。
4	上運天公民館の建設について	農林水産部所管の補助事業では農業活動拠点施設の建設は可能。また、今帰仁東地区集落地域整備事業において、国の承認を得て計画変更を行えば建設可能であると考えているので、事業主体である村の意向を聞いた上で、国との調整を図りたい。企画部地域・離島課所管では、コミュニティセンター助成事業がある。(都道府県毎に年間3件の申請枠・1,500万円限度)
5	国道505号線の排水整備について(湧川地区)	浸水の原因調査を行い、村と協議のうえ排水路の改修や集水量を軽減する為の道路排水の処理方法を検討し、浸水対策に努めたい。

二百十三名のゴルフアーがさわやかな汗流す

村親善チャリティーゴルフ大会

第三十回村親善チャリティーゴルフ大会が十一月七日、オリオン嵐山ゴルフ倶楽部で盛大に開催された。

時おり小雨が降る天気ではあったが村内外から二百十三名が参加。早朝七時からスタートし、気の合った仲間同士が和気あいあいと交流を深めながらプレーを楽しんだ。



▲始球式にて

上位入賞者

				(グロス)	(ハンディ)	(ネット)
優勝	／	嘉陽	宗賢	82	12	70
2位	／	平良	哲三	80	8.4	71.6
3位	／	島袋	幸輝	92	20.4	71.6

ベストグロス

男子	／	高山	朝光	74
女子	／	高良	初江	76
団体優勝	／	呉我山チーム	トータル	322

村コミュニティセンターで開かれた表彰式・懇親会では多くの参加者が詰めかけ、ゴルフ談議に花を咲かせた。

今大会にも多くの方々の寄付金や商品の寄贈があり、収益金の一部(四十万円)が文化・スポーツ子ども育成基金として積み立てられた。



▲賞品を手に喜ぶ参加者

皆様のあたたかいご協力誠にありがとうございました。

秋のやんばる路を駆け抜ける

ツール・ド・おきなわ2007



▲力強くペダルを踏む選手たち

学力向上対策実践報告会開催される



湧川小学校

十一月八日、湧川小学校(比嘉孝子校長)にて学力向上対策実践報告会が開催された。

会では児童らによる「涙そうそう」の三線演奏や群読「雨ニモマケズ」などが発表されたほか、「親子での我が家の家訓づくり」、学校ボランティア、地域関係機関との連携の様子などが報告された。

また、保護者の玉城栄理子さんが、我が家の子育てについて発表し、愛情と信頼を持つて子どもに接し、子どもと共に

に歩んできた親子の成長の過程を発表した。



▲舞台発表の様子

新春の今帰仁路を駆け抜けよう!! 第30回 今帰仁村 新春ロードレース大会

- ★期日:平成20年1月2日(水) ○種目:小学校 3・4年生.....1km
5・6年生.....2km
中学校 男子.....3km
女子.....2km
一般 男子.....10km
女子.....3km
30代の部.....5km
40代の部.....3km
50代の部.....3km
- ★場所:今帰仁村運動公園
開会式9:00 競技開始9:30
- 参加料:小中高/¥300 一般/¥500
※総合型スポーツクラブNSCは割引あり
- 申込締切:平成19年12月21日(金)午後5時まで
- 主催:今帰仁村体育協会
●後援:今帰仁村青少年健全育成協議会
●お問い合わせ先:今帰仁村体育協会(☎56-5955)

十月十一日、「熱帯の花となれ、風となれ」をテーマに「ツール・ド・おきなわ2007」が名護市民会館を発着点として、秋のやんばる路を舞台に熱いレースが展開された。

本村でもチャンピオン、市民シニア、レディース、中学生などのレースが展開され、沿道からは多くの村民が、力強くペダルを踏む選手に温かい声援を送った。



未成年者の飲酒防止をアピール

未成年者の集団飲酒問題が新聞等で頻繁に報道されているなか、未成年者の不良行為等を未然に防ごうと十一月六日、村コミュニティセンターで「今帰仁村保護者・北山高校PTA緊急集会」が開かれた。

村内学校教職員や、保護者など百二十名あまりが駆けつけた集会では、平成十九年上半期の補導者数が千七百十一人と全国平均の十倍でワースト一位、県内居住区別で本村は七位、特に北部地区が上位を占めていることが本部警察

署から報告された。

村PTA連絡協議会会長の金城裕二さんは「我々大人が少しでも未成年者の飲酒に関心を持ち、注意・指導することこそが問題の解決になる。」と決意表明を発表した。



▶未成年者の飲酒防止を訴える大城さん

飲酒運転根絶

飲酒運転を地域ぐるみで根絶しようとして十一月十六日、中央公民館講堂で「今帰仁村飲酒運転根絶連絡協議会設立総会」が開かれた。

本部警察署や本今消防今帰仁分遣所、村内行政区長、各種団体代表者などおよそ三十名

を地域ぐるみで 目指そう！

が出席した総会では、同協議会会長に與那嶺幸人村長を選任。活動計画では飲酒運転根絶に向けた広報紙などによる啓蒙や、事業所などへのハンドルキーパー（酒席での運転手の確保）運動の実施要請を行うことなどが承認された。



▲「地域ぐるみで取り組みましょう」とあいさつする與那嶺村長

消防だより

秋季全国火災予防運動

『火は見てる あなたが離れる その時を』を全国統一標語に、去った11月9日から15日までの間、秋の火災予防運動週間が全国一斉に行われました。この運動は、火災が発生しやすい気候となる時期を迎えるにあたり、普段からの火災予防への意識を高め、火災を未然に防ぐことを目的とします。

近年、放火による火災発生件数が全国的に増加傾向にあることから、家の近くに燃えやすい物を放置しない、燃えるゴミは決められた時間に出すようにする、などの安全な環境作りにも心掛けてください。

【住宅防火 いのちを守る 7つのポイント】

= 3つの習慣・4つの対策 =

3つの習慣

- ★ 寝タバコは絶対やめる。
- ★ ストープは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ★ ガスコンロなどのそばを離れる時は必ず火を消す。

4つの対策

- ★ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ★ 寝具や衣類からの火災を防ぐために防火製品を使用する。
- ★ 火災を小さいうちに消すために住宅用消火器等を設置する。
- ★ お年寄りや身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制をつくる。

▶服装点検をする與那嶺村長ら



その後、與那嶺幸人村長（本今消防組合管理者）や喜屋武治樹村議会議長らが、整列した消防団員の間を巡回して服装点検を行った。

「火は見てる あなたが離れる その時を」を統一標語に、平成十九年秋季全国火災予防運動が十一月九日、全国一斉に行われた。

非常招集に三百一名

秋季全国火災予防運動

国民年金保険料の納付は 便利・安心・確実な 口座振替で!



福祉課 国民年金係
名護社会保険事務所

成人式

と き 平成20年1月4日(金)午後2時～
ところ 村コミュニティセンター

今帰仁村に住所を登録している新成人の方には、式典のご案内を送付します。参加の有無については、連絡の必要はありません。

村出身者で村外でお住まいの方も参加できます。この場合、12月21日までに教育委員会・社会教育課に連絡ください。電話でもOK。

- ①氏名 ②生年月日 ③村在住時の住所
④現住所を教えてください。
今帰仁村教育委員会 社会教育課
電話 0980-56-2645・2647

=平成20年= 新年の集い

日時:平成20年1月4日(金)午後4時～
場所:村コミュニティセンター
会費:2,000円(当日徴収)

※村民どなたでも参加できます。
どうぞ、お気軽にご参加ください。

平成20年度 村立保育所入所申込案内

☆申請書受付期間 平成20年1月7日(月)～1月31日(木)
(土曜日、日曜日、祝祭日は除く)

☆受付場所 村役場福祉課

保育所名及び募集人員

保育所名(所在地)	定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児
今帰仁保育所(天底386-2)	60人	3人	12人	12人	15人	18人
仲尾次保育所(仲尾次684)	60人	3人	12人	12人	15人	18人
中央保育所(平数295)	60人	6人	12人	12人	15人	15人
仲宗根保育所(仲宗根440-1)	60人	6人	12人	12人	15人	15人

★障害児保育を希望する方は、申請時にその旨を申し出てください。

★各保育所の開所時間は、平日(月～金)は午前7時30分から午後6時30分まで、土曜日は午前7時30分から午後1時まで。ただし、各保育所においては、土曜日の午後の保育を、保護者の勤務等の状況に応じて午後1時から午後5時30分まで行います。

☆入所に必要な書類

1. 保育所入所申込み書(児童1人につき1枚)
2. 児童の健康診断書(母子手帳持参) 病院にて
3. 住民票謄本(児童1人につき1通)
4. 就労証明書(職場から、自営業・農業などの方は民生委員からの証明)
5. 平成19年分源泉徴収票、所得税確定申告書の写し(給与所得者、自営業者)
6. 課税証明書(平成19年度の市町村民税課税額がわかるもの。
※住民課で保育所入所申込み用と申請してください。
※平成19年1月2日以降に今帰仁村に転入した方は、前住所地からの証明。
7. 同意書
8. 祖父母同居の方は(課税証明書、就労証明書、源泉徴収票か申告書)が必要で。
9. その他(個々の必要に応じてお願いすることがあります。)

◎申請書は、村役場福祉課の窓口か、各保育所でもらってください。

◎現在村立の保育所に入所しているお子さんも、入所の手続きが必要です。

各保育所をとおして 入所申請及び面接の日程をお知らせします。

◎その他保育所に入所できる基準等詳しいことについては、右記村役場福祉課保育所事務担当に直接お問い合わせください。

連絡先

村役場福祉課
☎56-4189
今帰仁保育所
☎56-2103
仲尾次保育所
☎56-2112
中央保育所
☎56-2741
仲宗根保育所
☎56-5263

落とし物・忘れ物の取扱制度(遺失物法)が変わります。

いつから?

新しい遺失物法は、平成19年12月10日に施行されます。

どう変わる?

- ①保管期間が3ヶ月になります。
- ②遺失物の情報がインターネットで公表されます。
- ③個人情報の入った物は、拾った人が所有権を取得できません。
- ④特例施設占有者制度が新設されます。
- ⑤傘や衣類など大量・価値な物等は、2週間以内に落とし主が見つからない場合は、警察署等で売却できます。
- ⑥動物の取扱が変わります。

詳細は、本部警察署会計係 電話0980-47-4110(内線232)
〒905-0212 本部町字大浜850番地の1
へお問い合わせください。

年末年始のごみ受入について

清掃施設組合

平成19年
12月29日(土)受入(9時～5時)
12月30日(日)受入(9時～5時)
※受入可能なごみ
可燃ごみ、粗大可燃、白色トレイ
12月31日(月)受入(9時～5時)
※受入可能なごみ
可燃ごみ、粗大可燃、
不燃ごみ、粗大不燃、鉄・アルミ
平成20年
1月1日(火)～3日(木)まで休業

最終処分場

平成19年
12月31日(月)まで毎日受入(9時～5時)
平成20年
1月1日(火)～3日(木)まで休業

※村民のご協力よろしくお願いします。

本部町今帰仁村清掃施設組合
☎48-3171

村には皆様の様々な悩みにお答えするための
相談窓口があります。相談は無料で秘密は守ら
れます。お気軽にご相談ください。

◎法律相談 と き 平成20年
(相談員)玉城崇男 弁護士 1月16日(水)
TEL.098-862-7009 10時～15時
(玉城崇男法律事務所)
◎行政相談 ところ 村コミュニティ
(相談員)新垣 侃 氏 センター

製造事業所の皆様へ

統計調査にご協力ください

平成19年工業統計調査を12月31日現在で行います。
調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いし
ます。

調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守さ
れますので、正確な御記入をお願いします。

なお、本年の調査より調査項目の一部を改正しましたので、調査票の記入に
あたってはご注意ください。

経済産業省
沖縄県
今帰仁村



気をつけたい この冬のインフルエンザ

～インフルエンザは日本最大の感染症～



インフルエンザは12月から3月にかけて流行する感染症で、全身に現われる強い症状が特徴です。
特に、乳幼児や高齢者がかかると肺炎や脳炎、脳症などの合併症を引き起こします。
また、重症になったり、死亡することもあります。

●インフルエンザとは？

インフルエンザは感染力が強く、症状が激しいことが特徴です。急に高熱が出て、頭痛、関節痛、筋肉痛、鼻水、のどの痛み、下痢や腹痛、だるさなどがあらわれることが特徴です。こうした症状があったら、早めに医療機関にご相談ください。

●インフルエンザの予防

予防の基本は、マスク、うがい、手洗い、十分な栄養と休養です。この他、予防接種も発病予防や重症化予防に有効であることが分っています。特に、高齢者の場合、インフルエンザワクチンの接種によって発症リスクを34～55%、死亡リスクを82%減少する等、効果が証明されています。

ワクチンが十分な効果を持続する期間は、接種してから約2週間後～約5ヵ月です。接種を希望される方は、インフルエンザの流行時期が通常初冬から春先であることを考えると、年内に接種する事が望ましいでしょう！

●予防接種の副反応

インフルエンザの予防接種を受けると、注射部位が赤くなったり、腫れたり、痛んだり、少し熱が出たり、寒気がしたり、頭痛や全身のだるさがみられたりすることがあります。これらの症状は、普通は軽くて2～3日で治るので、心配いりません。

ただ、まれに接種後数日から2週間以内に頭痛、けいれん、運動障害、意識障害等の症状があらわれるなどの報告があります。

●予防接種はどこで受けられて、いくらかかるのか？

予防接種は医療機関で行います。なお、かかる費用は各医療機関によって異なりますので、事前に医療機関へお問い合わせください。

高齢者のインフルエンザ予防接種料金を補助します！

65歳以上の高齢者(60歳以上65歳未満であって、HIV・心臓・腎臓、呼吸器障害等をお持ちの方も含む)の場合、予防接種にかかる費用のうち、1,500円を村が補助し、残りは自己負担となります(生活保護世帯は自己負担がありません)。この場合、村内の医療機関のみの接種となりますので、今帰仁診療所(電話56-5381)または、北山病院(電話56-2339)のどちらかでの接種となります。但し、病院や施設に入院、入所中の方はこの限りではありません。



与那嶺クラウドディアノエリさん

本村出身南米移住者の子弟を研修生として受け入れ、技術修得と文化交流を深め、移住先の発展に寄与することを目的として、今年はアルゼンチン共和国より与那嶺クラウドディアノエリさんが十月二十六日から来村している。

クラウドディアさんは平成二十年二月二十六日までの研修期間を通して、沖縄の歴史と文化、琉球舞踊などを学び、また、リゾートホテル・ベル・パライソでの日本料理研修などの技術を修得する。

「母国においてもその経験を活かしながら本村との文化交流の架け橋になりたい」とクラウドディアさんは積極的に研修に励んでいる。



12月／師走(しわす)

1 土	○歳末たすけあい運動
2 日	○健康の日ウォーキングの集い
3 月	○ウォーキング ○健康相談(9:00～11:30保健センター) ○民生委員・主任児童委員委嘱状交付式
4 火	○操体法教室(中央公民館10:00～11:30)
5 水	○ウォーキング ○社協生活なんでも相談 ○区長会 ○ゆいまーる事業(与那嶺)
6 木	○牛セリ
7 金	○ウォーキング ○民児協定例会
8 土	○ムラ・シマ講座
9 日	○なちじんいち
10 月	○ウォーキング ○健康相談(9:00～11:30保健センター)
11 火	○操体法教室(中央公民館10:00～11:30)
12 水	○ウォーキング ○デイケア ○村老人クラブ理事会
13 木	
14 金	○ウォーキング ○ゆいまーる事業(諸志)
15 土	
16 日	
17 月	○ウォーキング ○健康相談(9:00～11:30保健センター) ○ゆいまーる事業(今泊・仲尾次)
18 火	○操体法教室(中央公民館10:00～11:30)
19 水	○ウォーキング ○ゆいまーる事業(呉我山)
20 木	○区長会 ○ゆいまーる事業(古宇利) ○1歳6ヵ月、3歳児健診(13:00～保健センター)

21 金	○年末年始の交通安全県民運動出発式(16:00～コミセン) ○ウォーキング ○農業委員会総会
22 土	
23 日	○社協映画会 ○天皇誕生日
24 月	○ウォーキング ○振替休日 ○健康相談(9:00～11:30保健センター)
25 火	○ゆいまーる教室(運天)
26 水	○ウォーキング
27 木	○青少協村内一斉バトロール
28 金	○ウォーキング ○仕事納め
29 土	
30 日	
31 月	○ウォーキング ○大晦日

1月／睦月(むつき)

1 火	○元日
2 水	○第30回新春ロードレース大会 ○第4回村民新春歩け歩け大会(運動公園)
3 木	
4 金	○仕事始め ○ウォーキング ○成人式 ○新年の集い
5 土	
6 日	
7 月	○ウォーキング ○健康相談(9:00～11:30保健センター)



サンタが家にやってくる

サンタの存在を信じて、夢見ている村内の子供達に、大きな夢や笑顔ある素敵なクリスマスをプレゼントしませんか。私達村青年会がサンタと一緒に子供達にプレゼントをお届けします。

★宅配日時

12月25日(火)
午後7時以降

★宅配地

村内

★宅配料金

千円以上(1家族)

★お申し込み方法

- 住所、氏名、電話番号、子供の名前(ニックネーム)、年齢を記入
 - 希望時間や子供への約束ごとがありましたら添えて下さい。
 - 自宅の目印になる建物、場所も記入して下さい。
 - プレゼントは宅配時に受け取り(プレゼントは各家庭で準備)
- ※申込み用紙等詳しいことは下記までお問い合わせ下さい。
件数に限りがあります。お早めにお申し込み下さい。
申込み締切日 12月20日(木)

主 催／今帰仁村青年団協議会

申 込 先(お問い合わせ)

村青年会会長 上間 哲朗 090-4997-8929

事務局 比嘉 均 090-7466-8837



鯉のぼり募集!!

村商工会女性部では平成20年ゴールデンウィークに「第1回ふるさとおこし“みんなこい来い鯉のぼりまつり”」の開催を予定しております。

みなさんのご家庭で眠っている鯉のぼりはありませんか? そんな鯉のぼりがございましたら、ぜひ商工会女性部へ寄贈をお願い致します。みんなの力で地域おこしを!!

今帰仁村商工会女性部 ☎0980-56-4474

※ご芳志ありがとうございます。

○オリオン嵐山ゴルフ倶楽部より十万円。

基金へ

文化スポーツ子ども育成

会収益金より十万円。

記念チャリティゴルフ大

一より、創立五十周年

社(名護市東江二一

村社会福祉協議会へ

○(株)屋部土建副社長

前田康太さん(名護市港

二一六五)より父、故

雅康様の香典返しとして

五万円。

ご寄付

乙羽岳森林公園

からのお知らせ

もちつき大会

●12月30日(日) 14:00～

●キャンプ場にて ●入場無料

多くのみなさんの参加を

お待ちしております



連絡先 ☎56-4003(ちゅら島ファーム)



▲テープカット

第二十五回村文化祭が十月二十七日、二十八日の二日間村中央公民館、村コミュニティセンター、村保健センターを会場に盛大に開催された。

天底小学校金管バンドの演奏で華やかに開幕した文化祭では、文化協会各部会や各サークルなどの舞台発表をはじめ、書道、絵画、写真、ワラビ細工など多彩な演目や展示物で賑わいを見せた。

共に興さな 文化むら 今帰仁

第25回 村文化祭



▲謝名区のアヤチ獅子



▲湧川区の七福神



▲ワラビ細工の実演

ホクホク焼きイモにご満悦

十一月十二日、中央保育所にて焼きイモパーティーが開かれた。

園児らは自ら収穫したサツマイモなどを焚き火に放り込み、十五分ほどで焼きあがったホクホクのイモをほおぼると、「おいしく！」と大喜び。なかには「もうおイモはないの？」などとおかわりをねだる食いしん坊園児も見られた。

秋の味覚である焼きイモに園児らは、収穫の喜びと農作物への感謝の気持ちをかみしめた一日となった。



▶ホクホク焼きイモに笑顔がいつぱい



大きく
な~れ!!



崎山区でヤシの木植栽

四月に上間菓子店(上間信治社長)から崎山区へ贈呈されたヤシの種子三百五十個あまりが、およそ六カ月をかけて1mほどまで成長した。

そのヤシの木を十一月三日、崎山区民と同区郷友会など八十名あまりが参加し、ウサ浜へ一本一本丁寧に植えた。

松本眞一区長は「思った以上に人が集まってくれたので、二時間程度で作業を終えることができた。立派に成長するように区民みんなで見守っていききたい。」と話した。



▶植栽する崎山区民ら

岸田文雄沖縄北方担当大臣今帰仁城跡を視察

沖縄県北部の観光施設や米軍基地などを視察するために十一月三日に来県した岸田文雄沖縄北方担当大臣が同日午後、今帰仁城跡を訪れた。

岸田大臣は、村教育委員会文化財係の職員からの発掘現場や城跡内の説明に、熱心に耳を傾けながらおよそ四十分か、城跡内を視察した。



▶城跡内を視察する岸田大臣